

「東日本大震災記録映像」の制作について

1. 目的・趣旨

東日本大震災（平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震及びその後発生した津波並びに余震等）は、死者・行方不明者1万人以上に及ぶ人的被害、かつ約9兆円の物的被害を生じさせた。この未曾有の災害を、風化させることなく、記録として後世に伝承し、災害に強い「安心・安全」な地域社会の構築に寄与していくことが我々の使命である。

当該記録映像は、本県における東日本大震災をしっかりと記録するとともに、実際に起きた大災害を広く一般に発信し、防災意識の向上を図っていくために制作するものである。

2. 事業実施体制等

(1) 事業実施体制 業務委託による実施

(委託内容) 企画、シナリオハンティング、ロケーションハンティング、シナリオ作成、翻訳、映像収集、撮影、音声収録、BGM、編集などの他、制作物の納品・配送までの一切。

(2) 制作期間 平成24年9月から平成25年3月まで

(3) 制作部数 2000部

(4) 主な配布先等 県内各市町村、県内各小学校・中学校・高等学校、県内公立図書館、他都道府県、国、指定公共機関、関係機関 等
※宮城県が行う出前講座、防災講習会、その他研修会等での上映、
防災指導員養成講座、学校における防災教育の教材等として活用

3. 制作内容

(1) 本編

映像は30分程度で、目的・趣旨を踏まえ、震災発生時の映像、津波映像、被害の状況等、本県における東日本大震災の概要を伝える記録映像を制作する。

なお、作品の素材となる映像については、幅広く収集し、活用を検討する。

(2) 素材集

(1)の本編の素材となった映像又は内容を補足する参考映像、写真及び資料等を素材集として制作する。

素材集は、例えば「津波映像」、「被害状況」、「地震と津波のメカニズム」等の項目毎に作成することとし、8項目以上（40分以上）作成する。

(3) 本編のダイジェスト版

(1)の本編のダイジェスト版（3～4分程度）を制作する。

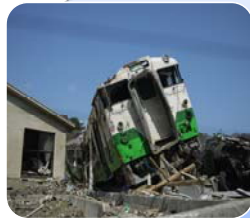
当該ダイジェスト版については、宮城県が運営するウェブサイト上において掲載し、広く一般へ向けて発信する。

構成(案) ※全体イメージ



本編(30分程度)

震災の概要 → 発災時の様子 → 津波襲来 →
メカニズム → 被害状況 → 支援活動 → 復興へ



素材集(8項目以上, 40分以上)

- ・津波の映像 ・被害状況 ・自衛隊, 消防の活動
- ・地震, 津波のメカニズム ・ボランティア活動
- ・慰霊祭 等



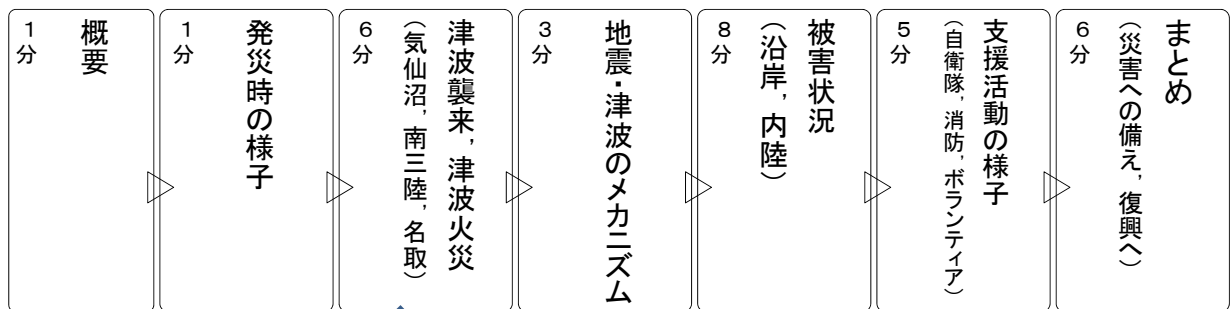
ダイジェスト版

本編のダイジェスト版(3~4分程度)
インターネット上に掲載し, 震災の状況や復興に向
け歩みを進める宮城の姿を広く一般に発信する。

(収録時間 約70分以上)

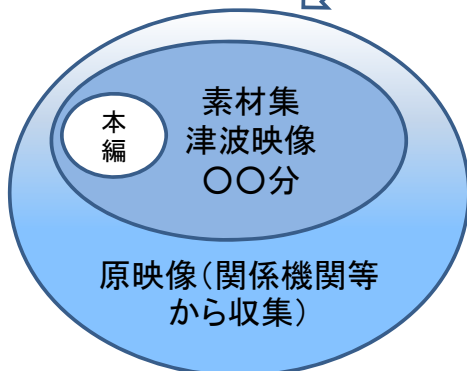
構成(案) ※本編・素材集イメージ

(本編 30分)

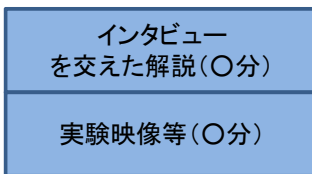
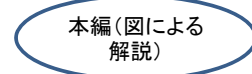


(素材集 (8項目以上, 40分以上))

イメージ1

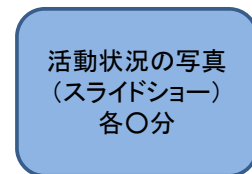


イメージ2



素材集で収録

イメージ3



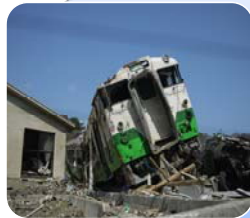
素材集で収録

構成(案) ※全体イメージ



本編(30分程度)

震災の概要 → 発災時の様子 → 津波襲来 →
メカニズム → 被害状況 → 支援活動 → 復興へ



素材集(8項目以上, 40分以上)

- ・津波の映像 ・被害状況 ・自衛隊, 消防の活動
- ・地震, 津波のメカニズム ・ボランティア活動
- ・慰霊祭 等



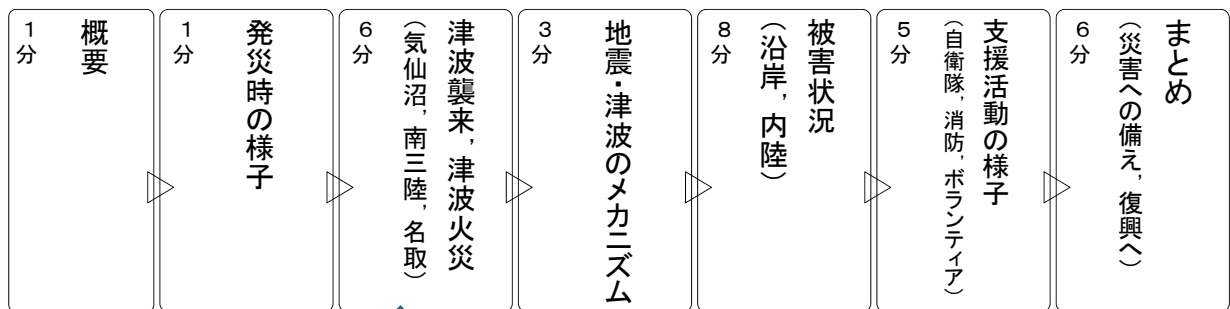
ダイジェスト版

本編のダイジェスト版(3~4分程度)
インターネット上に掲載し, 震災の状況や復興に向
け歩みを進める宮城の姿を広く一般に発信する。

(収録時間 約70分以上)

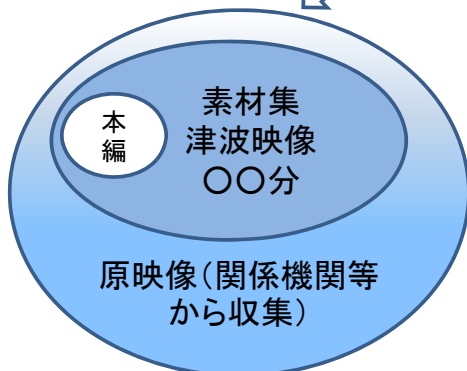
構成(案) ※本編・素材集イメージ

(本編 30分)



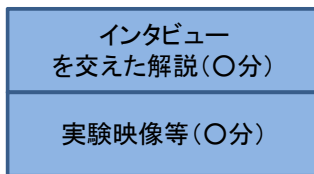
(素材集 (8項目以上, 40分以上))

イメージ1



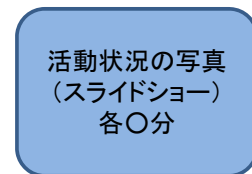
イメージ2

本編(図による解説)



イメージ3

本編(活動の映像)



素材集で収録